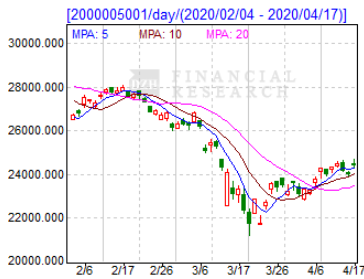


中国株ウィークリーレポート

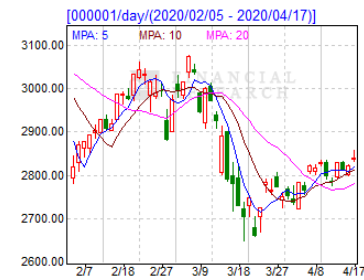
2020/4/20

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	24,242.49	704.81	2.99	2.21	-15.05	28,538.44
NASDAQ	8,650.14	117.78	1.38	6.09	-3.59	8,972.60
日経225	19,897.26	607.06	3.15	2.05	-15.89	23,656.62
上海総合	2,838.49	18.56	0.66	1.50	-6.94	3,050.12
滬深300 (CSI300)	3,839.49	37.11	0.98	1.87	-6.28	4,096.58
ハンセン	24,380.00	373.55	1.56	0.33	-13.51	28,189.75
中国企業	9,815.20	142.60	1.47	0.04	-12.11	11,168.06

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は0.3%高と続伸、上海総合指数は1.5%高

香港市場ではハンセン指数が週間で0.3%高と続伸した。連休明け14日は中国の貿易統計を好感した買いで5週ぶりの高値を付けたが、その後は新型コロナウイルスによる世界経済への影響に対する警戒感で15-16日と続落。週末17日はトランプ米大統領が「新型コロナウイルスの感染者が少ない地域から経済活動の再開を認める」と発表したことで世界経済の停滞に対する警戒感が和らいだ。本土市場では上海総合指数が週間で1.5%高と続伸。週初は続落スタートとなったが、その後は持ち直す展開となった。

今週の展望: 香港市場はしっかりの展開か、感染ピークアウト観測で不安心理和らぐ

香港市場は堅調な展開か。海外で新型コロナの感染にピークアウトの兆しが出てきたことが支援材料。景気の先行きに対する過度の警戒感が後退しており、大きく下げた銘柄に買い戻しが入りやすい。延期となっている中国の全国人民代表大会についても具体的な日程に関する報道が出始めており、中国政府による本格的な景気対策への期待が高まる公算が大きい。本土市場も堅調な展開が見込まれる。経済活動の再開で景気回復期待が高まっているほか、海外での感染ピークアウト観測も引き続き相場の支援材料となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 申洲国際集団(02313)	93.85	7.13
2 九龍倉置業地産(01997)	31.30	4.68
3 テンセント(00700)	409.60	4.65
4 サズ・ファイナ(01928)	31.85	4.60
5 信和置業(00083)	10.48	4.38
6 Link REIT(00823)	70.40	4.30
7 銀河娛樂(00027)	49.95	4.06
8 中国平安保険(02318)	78.60	3.08
9 長江実業地産(01113)	47.80	2.80
10 中国人寿保険(02628)	16.08	2.55

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 ヘトロファイナ(00857)	2.76	-7.38
2 CNOOC(00883)	8.39	-5.94
3 ファイナ・ユニコム(00762)	5.00	-4.94
4 HSBC(00005)	39.50	-3.66
5 シノベック(00386)	3.87	-3.49
6 万洲国際(00288)	7.55	-3.45
7 石業集団(01093)	16.40	-3.19
8 瑞声科技(02018)	39.20	-3.09
9 中国海外発展(00688)	26.15	-2.43
10 中国建設銀行(00939)	6.12	-2.39

▼今週の主なイベント

- 4月20日(月) 【香港】失業率(1-3月)
- 4月23日(木) 【欧州】EU首脳会議

▼今週の期待材料

- ◆欧米で新型コロナの感染にピークアウトの兆し、トランプ米大統領は経済活動再開に向けた指針を発表
- ◆26日から全人代常務会議開催、延期されている全国人民代表大会の日程が近く発表される可能性も
- ◆中国の3月の鉱工業生産は前年同月比1.1%減、2月の13.5%減から減少率が大幅に縮小

▼今週の懸念材料

- ◆中国の1-3月期GDPが前年同期比6.8%減と大幅な落ち込み、四半期としては初のマイナス成長
- ◆上場企業の1-3月期決算は業績下振れの公算、新型コロナの影響で多くの企業が業績悪化見通しを発表
- ◆世界的な新型コロナの感染拡大で海外需要が大幅な落ち込み、中国経済のV字回復期待が後退する可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国中鉄(00390): 1-3月の新規受注額が8%増加、インフラ建設は12%増
- ☆ 中国鉄建(01186): 1-3月の新規受注額が14%増加、建設部門は22%増
- ☆ 中国人民財産保険(02328): 1-3月の保険料収入が2%増加、3月は前月比2.3倍
- ☆ キングソフト(03888): クラウド事業子会社の分離上場計画を米SECに提出
- ★ 味千中国(00538): 1-3月期のレストラン事業の売上高が54%減少
- ★ ジョルダノ(00709): 1-3月の売上高が35%減少、既存店売上高は30%減
- ★ 中国国際航空(00753): 3月の旅客数が69%減少、貨物輸送量は45%減
- ★ チャイナ・ユニコム(00762): 22日に1-3月期決算を発表、市場予想は25%減益
- ★ 華能国際電力(00902): 21日に1-3月期決算を発表、市場予想は4%減益
- ★ シノベック石油工程技術服務(01033): 1-3月期決算は赤字転落の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。